

# 女子大学

着実に力を伸ばしている先輩教員

近年の教員採用では関東方面への進出がめざましく、四月から、神奈川県12名、埼玉県2名、千葉県1名の計15名が新卒教員として教壇に立っています。先輩に続けとばかりに現四年生も最後の追い込みに奮闘中。目下の話題は「神奈川県教員採用案内」に、18年度卒の小島純さん（藤

沢市立天神小学校）の記事が掲載されたことです。後輩たちは、憧れと真剣な眼差しで熱心に読んでいました。

## 先輩たちの声



夢を叶え、先生として日々頑張っている先輩からのコメント

温暖化対策に取組む国際会議を見学  
六月七日、八日に青森市で開かれたG8エネルギー相会合の会場を県内大学生9人が見学し、エネルギーへの関心を深めました。本学からは児童学科四年の深堀舞子さんが参加。洞爺湖サミットにつながる国際的な体験学習をしました。  
家政学科合同作品展 キルトフェス展へ  
「白神とキルトフェスステイバルIN弘前」が、桜まつり期間に百



作品も明るい応対も好評！

石町の展示館で開かれ三千人が訪れました。女子大では、キルト「望郷の温もり」と、絞り染め、織織、刺し子の四点を出品。当日はスタッフとしても活躍し主催者から感謝状が贈られました。

山崎祥子先生の「メゾ・ソプラノリサイタル」が五月二十四日夜、弘前市民会館で開かれ、市民や卒業生約千人が、長年研鑽を積まれた伸びやかな歌声に酔いしました。第一部ではシューベルト作曲の「野ばら」「ます」を爽やかに歌い、第二部シューマンの歌曲集「女の愛と生涯」では



美しい歌声とピアノがとけ合ったリサイタル  
恋の喜び、結婚、母となる幸せ、別離の悲しみを深みのある声質で繊細に表現。一戸智之先生の叙情性・劇性に富むピアノと一体になって圧巻でした。続く第三部はお得意の日本歌曲。北原白秋の詩による「この道」「からたちの花」「松島音頭」など八曲を披露し、会場は大きな拍手に包まれました。

学生もお祝いの花束を



# 学園ニュース

## 柴田女子高校

第61回県高校総体(6/6～6/9) バスケケット 3年ぶりの優勝 ソフトボール 準優勝

春季大会での一点差優勝からさらに勢いを増したバスケケット部は、本大会でも快進撃！56校の中を順調に勝ち抜き、聖愛、青森山田、三沢商と共にベスト4に残りました。準決勝の対聖愛戦は



工藤栄里子15点目のシュートを決めた瞬間 (陸奥新報社提供)

延長二回のまれに見る接戦となり、県武道館の全校応援席は熱狂的な歓声を絶えなかった。結果は81対79で決勝進出となりました。決勝では春の雪辱をと挑む三沢商を65対50で寄せつけ、3年ぶり7回目

の優勝を飾りました。また期待のソフト部も決勝で強豪の聖ウルスラ高に9対0と敗退したものの、昨年のベスト8を大きく超える好成績を残しました。インターハイは七月二十八日に埼玉県で開催します。

第15回増田手古奈記念大鰐温泉俳句大会  
高校・一般の部 (手古奈賞)  
雪の中君の横顔見つめてる 3年 我満愛里 (推薦)  
電車待つ時間が長い雪の朝 2年 長利一葉  
踏みしめて三年通った雪の道 卒業生 阿部あかね

JR C部員18名が、桜まつり期間中に六日間の奉仕活動を行いました。予想より迷子は少なく活動は主にゴミ拾いでしたが、観光客の方から励ましの声をいただき、皆で最後まで頑張りました。

「アーンして。歯磨き上手かな」  
六月四日は虫歯予防デー。幼稚園では歯の大切さをお話や紙芝居で伝えていきます。そして、みんなの歯は大丈夫かなと五日に歯科検診を行いました。女の

楽しい親子遠足  
一学期の中で子ども達が一番楽しみにしている行事は親子遠足。お家の人や友達と一緒に大型バスに乗り、年長組は六月十八日に板柳ふるさとセンターへ。親子でクッキー作り体験、バスの中ではクイズ大会で盛り上がりました。十九日はコアラ、年少、年中組が虹の湖公園で長いスベリ台や自然散策を楽しんで過ごしました。

高校生が体験学習  
尾上総合高校一年生四十七名と先生二名が五月二十三日短期大学・専門学校の見学に訪れました。各学校の概要説明の後、4グループに分かれて校舎見学。二十七名が短大、島内先生の「子どもと遊び」の講義を体験し、二十名は専門学校で成田先生のコンピュータ講習の体験

コンピュタ専門学校の学外演習旅行  
二年生が、学外演習旅行として、五月二十九日～六月一日の3泊4日で、東京ビッグサイトで行われた「リナックスワールドエキスポ2008」に

栄養専門学校 手作りのご馳走で新入生歓迎会  
四月十七日に学友会主催の歓迎会が開かれました。会長挨拶、自己紹介、年間行事説明等が続き、緊張感は最初だけの楽しい雰囲気でも進みました。会食では「おにぎり、味噌汁、唐揚げ、サラダ、杏仁豆腐の、すべてが手作りでした。一年生の柳引翔子

夜には、奥東園で働いている卒業生との懇談会があり、先輩の武勇伝を聞いて先輩のいる企業へ就職したいと申し出るなど就職意識が高まったようです。

夢多い新入生  
六月に入り学生たちも段々と学校生活に慣れてきました。一年間の抱負として医療事務の資格を取りたい、パソコンをバリバリと使えるようになりたい、簿記をマスターして事務職につきたいなど、さまざまな夢を抱えています。五校合同

の体育大会、専門学校のピクニックにも参加し、充実した一年にしようと呼びかけています。

## 柴田幼稚園



先輩たち  
五校合同



の体育大会、専門学校のピクニックにも参加し、充実した一年にしようと呼びかけています。